

JICA草の根技術協力事業

中国・遼寧省から大気汚染の原因となる

揮発性有機化合物(VOC)削減技術を学ぶ研修員が来日

国際協力機構(JICA)は、富山県、公益財団法人環日本海環境協力センター(NPEC)とともに、JICA 草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)「遼寧省との揮発性有機化合物(VOC)削減技術普及のための協力事業」を実施しています。この事業は、遼寧省で課題となっている大気汚染の対策を推進するため、その原因物質の一つである揮発性有機化合物(VOC)の削減対策等に関する研修や現地での実態調査をとおして、工場への VOC 削減技術の普及に取り組む人材の育成を行うことを目指しています。

今般、この事業の一環として、7月11日(水)から7月25日(水)まで、遼寧省大気汚染防止コントロールセンターの研修員2名を受け入れ、富山にて研修を行います。富山県庁および富山県環境科学センターなどにおいて、VOC 削減対策や普及方法に関する研修を予定しています。この研修の様子を取材していただければ幸いです。

1. 研修期間

平成30年7月11日(水)から7月25日(水)まで

2. 研修内容

- ① 研修(別紙、日程表参照)
- ② 研修評価会 7月24日(火) 10:00~11:30

場所:(公財)環日本海環境協力センター 会議室(富山市牛島新町5-5 タワー111 6階)

内容:研修員による研修結果の報告

3. 取材対応について

取材を希望される場合は、取材日の2日前までに富山県環境政策課に連絡願います。

【本件に関する問い合わせ先】

(独)国際協力機構北陸センター
草の根技術協力事業担当: 小島
電話: 076-233-5931
E-mail: Kojima.Michio.2@jica.go.jp

富山県環境政策課 地球環境係
担当: 神保、源
電話: (直通) 076-444-8727 (内線) 2676

* JICA 草の根技術協力事業は、国際協力の意志を持つ NGO、大学、地方自治体等の団体による開発途上国への協力活動を、JICA が政府開発援助 (ODA) の一環 (注: JICA の委託事業) として促進する事業です。